



「阪神高速グループの森」第 1 回植樹会を実施します。

阪神高速道路株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:幸 和範)及びグループ会社(以下、「阪神高速グループ」といいます。)は、地球環境の保全に寄与するCSR活動の一環として、兵庫県立「尼崎の森中央緑地」で、「**阪神高速グループの森**」の整備を進めています。

阪神高速グループの森が整備される予定になっている兵庫県立「尼崎の森中央緑地」は、阪神高速 5 号湾岸線尼崎末広出入口の西側に位置し、尼崎 2 1 世紀の森構想の拠点施設と位置付けられています。当該緑地は、ひとりひとりの参画により「地域が育てる森」をつくり、100年かけて、人々が自然の恵みを楽しむ「地域を育てる森」にすることを基本理念としています。

阪神高速グループは、この森づくりに参画することで、地球環境の保全、地域の活性化及び湾岸線の利用促進に資するべく取り組んでいます。

このたび、第 1 回植樹会を開催しますのでご案内します。

今後とも、地域社会から愛され、信頼される企業を目指し、環境保全活動を積極的に展開して参ります。

- 開催日時 **平成 30 年 12 月 4 日(火) 15:30~16:30**
- 開催場所 **兵庫県立「尼崎の森中央緑地」**
- 内 容 **コクサギ、イヌビワ、ヤブムラサキ、ガマズミを中心**に約 140 本を植樹
(植樹する苗木は、阪神高速グループの社員が里親として約 4 ヶ月にわたり育てたものであり、その樹種は地元こだわりの武庫川や猪名川沿いの森林で拾ったタネから育苗されたものです。)
- 来 賓 **兵庫県 阪神南県民センター長 成岡 英彦 様**
- 出席者 **阪神高速道路(株)代表取締役社長ほか 役員・社員**
- その他 **植樹会の様子をご取材いただける場合は、CS 推進・広報室までご連絡をお願いいたします。雨天の場合は中止になります。**

(植樹予定場所地図)



(苗木が大きくなりました(ガマズミ))



(植樹予定場所外観)

